

おおさか掲示板

こども医療費助成の対象者を拡大します

大阪市では、すべての子どもたちが安心して必要な医療を受けることができるよう、こども医療費助成の対象者を、平成29年11月診療分から18歳までに拡大します。(現行は15歳(中学校修了)まで。)

助成を受けるには申請が必要です。新たに対象となることが見込まれる方に、交付申請書をお送りしています。

また、7月11日以降に大阪市内に転入された方には、10月中旬に交付申請書を送付予定です。

お早めにお手続きください。

平成29年11月からの制度概要

対象者 大阪市内にお住まいの、国民健康保険や被用者保険に加入している、0歳から18歳(18歳に達した日以後における最初の3月31日)までの子ども

所得制限額	扶養人数	所得制限額
	0人	622万円未満
	1人	660万円未満
	2人	698万円未満
	3人	736万円未満
	4人以上	扶養人数3人の場合の所得制限額に、1人につき38万円ずつ加算した額

※0歳から12歳(小学校修了)までについては、所得制限なし

※生活保護を受けている方や、国などの公費負担によって医療費の全額支給を受けることができる方などは、助成対象になりません。



問い合わせ こども青少年局こども家庭課

☎6208-7971 FAX6202-4156

もっと 魅力あるまちをめざして

大阪市では、地域の歴史や文化、人々のつながりなど、これまで大阪が育んできた有形無形の資産や個性を活かし、都市の魅力を一層高めるまちづくりに取り組んでいます。

生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪2017(イケフェス大阪2017)

“生きた建築”とは、歴史と文化、そして市民の暮らしを支えつつ、時代に合わせ様々な形で変化・発展しながら、いきいきとその魅力を物語る建築物等のこと。イケフェス大阪は、それらの一斉特別公開イベント。充実のプログラムに加え、今年は、“生きた建築”が生まれる現場も特別公開!

日程 10月28日(土)、29日(日)

開催日前後の期間にも多数のプログラムを実施

会場 大阪市内各所(御堂筋およびその周辺ほか)

主催 生きた建築ミュージアム大阪実行委員会

詳細は実行委員会HPをご覧ください。

イケフェス大阪

ツイッターでも最新情報発信中! @kitakenchiku

問い合わせ 大阪市総合コールセンター

☎4301-7285 FAX6373-3302



オーガニックビル(中央区南船場)



ダイビル本館(北区中之島)
※いずれも昨年の様子

観光魅力向上のための歴史・文化的まちなみ創出事業(かんまち事業)

新たなまちなみの個性を引き出すため、歴史的・文化的資産等が集積する船場地区で官民が連携して、無電柱化や周辺景観と調和した道路の整備、案内板の設置等を行い、賑わい創出や、集客を図っています。

! 無電柱化は、災害時の電柱等の倒壊防止、歩行者等の通行空間の確保及び良好な景観形成等の効果が期待できます。



日本生命周辺(北浜) 整備状況

問い合わせ

経済戦略局観光課

☎6469-5163

FAX6469-3896

建設局道路課

☎6615-6787

FAX6615-6582